

【関東大会出場にあたって】

【重要】

県通信当日にお配りした黄色い紙とは違う内容です。よく内容を読み、必ずご対応ください。

【はじめに】

C-JACのHPで、第49回関東中学校陸上競技大会千葉県選手団関係書類を印刷、「参加申込書（各学校）」をダウンロードし、全てに目を通す。

【注意】今大会の参加申込書にはこの文言が書かれています。今大会のプライバシーポリシー、感染症対策、宿泊申し込みについて、あらかじめご了承ください。

本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページ、記録速報、記録集等における氏名・学校名・写真等の掲載及び感染症対策については、本人及び保護者の同意を得ています。同意が得られない場合はその旨を明らかにします。また、宿泊については宿泊要項を厳守の上、申し込みます。

【7/16（金）までに行うこと】

- ① 関東中学校体育大会監督・引率細則に基づき、選手出場校の顧問が引率ができない場合は速やかに監督依頼書（様式2,3）を作成しなければなりません。必要な場合は、
- 1) C-JACのHPから「第49回関東中学校陸上競技大会千葉県選手団関係書類」にある監督依頼に関する書類に必要事項を記入する。
 - 2) 葛飾中 舟橋委員長に連絡する。（TEL 047-431-2692）

【手続きの流れ】

監督依頼を舟橋委員長および船橋市立葛飾中学校長あてに送付をする。（後日、葛飾中学校より所属校長宛に承諾書が届きます。）*事務手続き上できるだけ速やかにお願いします。

②外字作成申請書（必要な学校のみ）

- 1) C-JACのHPから「第49回関東中学校陸上競技大会千葉県選手団関係書類」にある外字作成申請書に必要事項を記入し五井中海老原強化委員長にFAXする。（FAX 0436-24-8389）

③WEB上の専用フォームでプログラム・ランキングの申し込みを行う。

専用フォーム→



④宿泊希望者・弁当申し込み希望者は宿泊・弁当予約サイトで申し込みを行う。（7/30までWEB入力が可能です）

<http://www.mwt-mice.com/events/kanto-rikujo49>

専用サイト→



【7/31（土）までに準備し、提出するもの】

①大会参加費 登録選手1名につき2000円

②アスリートビブス代登録選手1名につき 500円

③「参加申込書」【2部】（PCで作成印刷、2部とも学校長の職印が必要になります）

④舟橋委員長に監督依頼をした場合、「関東中学校体育大会監督者・引率者の報告書」

⑤千葉県選手グッズ代金、大会プログラム・ランキングの代金

⑥氷代1名につき500円。

※1 千葉県選手グッズ、氷代の領収書は7/31（土）の打合せ会議会場にて、大会参加費、アスリートビブス・プログラム・ランキングなど大会本部から出される領収書は、大会当日千葉県陣地にてお渡しする予定です。

※2 千葉県グッズは強化合宿にて、アスリートビブス、ADカード（IDからADに名前が統一されました。）、プログラム・ランキングは大会当日に千葉県陣地にてお渡しします。

⑦四種競技走高跳申請書（四種競技に出場する選手のみ）

⑧部活動指導員確認書（校長承認書）

※千葉県教育委員会、各市町村教育委員会が任命する『部活動指導員』が生徒引率する場合のみ

【感染症対策関係】

①大会前に保護者は当該校長に【同意書】（別紙4）を提出する。（大会前に）

②大会当日、選手と引率顧問は【体調記録表】（別紙1）を持参し、引率顧問は【学校同行者体調記録表】（別紙2）に選手と引率顧問の【体調記録表】（別紙1）の内容を記録して、大会本部に提出する。

③競技観戦者（保護者 ※未就学児を除く）は【来場者体調管理表】（別紙3）を来場毎に提出する。

【その他】

その他、詳しくは大会公式ホームページでもご確認いただけます。
（申込み方法等、千葉県独自のものもありますので、原則C-JAC HPの千葉県選手団用をお使いください）

大会公式HP <http://zxtenrider.wixsite.com/website>

*くれぐれも、申込期日に遅れないように期日を守って申し込みしてください。皆様方のご活躍をお祈り申し上げます。

千葉県選手団用

第 49 回関東中学校陸上競技大会の プログラム・ランキングの販売について

各出場校様で注文されるプログラム・ランキングの部数を千葉県で取りまとめします。

つきましては、7月16日（金）までに下記のQRコードを読み取り送信して下さい。



プログラム	1部	2,000円
ランキング	1部	500円

プログラム・ランキングの代金については、7月31日（土）に行われる第49回関東中学校陸上競技大会・第48回全日本中学校陸上競技選手権大会出場校顧問（保護者）打ち合わせ会について回収します。

* 関東大会当日も現地で購入することができます。

第49回関東中学校陸上競技大会

大会本部からの注意事項（抜粋）

1 感染対策（詳しくは要項参照）

- ・日本中体連・関東中体連のガイドラインを基に実施。
- ・選手・引率者：参加校1校に対して2名以内（生徒は不可）【別紙1体調記録表】ADカード配布
→第1ゲート入場、第2ゲート退場※一方通行
- ・競技観戦者（保護者）：選手1名に対して2名（乳幼児は含まない）【別紙3来場者体調記録表】リストバンド配布
→第1ゲート2階受付出入口、第2ゲート退場※一方通行
- ・保護者から当該学校長に同意書を提出【別紙4】

2 式典

- ・開始式参加選手：宣誓者、都県旗手、前年度優勝都県及びリレー優勝返還者
（エントランスホールに10時に集合）
- ・各種目表彰式：参加できる人数で実施、各種目決勝終了後エントランスホールで実施
（雨天時は、エントランスホールで実施）

3 競技運営（詳しくは要項参照）

- ・1500m、3000m一発決勝 ※1500mは2列スタート（1列目→各都県1・2代表、2列目→各都県第3代表）
※3000mは2段スタート
- ・110mH、100mHは2日目に予選決勝
- ・収集完了時刻までに招集所に行き、競技者係から点呼、AB確認、競技用スパイクの長さや厚さの確認を受ける。
- ・シューズの規定については、従来通りになる。すべてのシューズを測定する。リストにあるシューズで○のものも測定するが、もし基準を超えていても○になる。
- ・その他招集所、競技場内への通信・映像・音楽の機器等は持ち込み禁止。

4 会場関係（詳しくは要項参照）

- ・横断幕は8月6日10：00～8月8日閉会まで設置可。メインスタンドは不可。（風で飛ばされない工夫を）
- ・補助競技場に都県別テントは設置しない。
- ・補助競技場での投擲練習は不可。
- ・投擲練習は投擲練習場で行う。砲丸やメディシンボールは主催者側で準備し、各自の持ち込みは不可。

- 駐車場について（指定された駐車場のみ）
 - ①来賓・都県代表者・大会役員（第4多目的広場）
 - ②都県バス（東第2多目的広場）
 - ③応援等バス（東第2多目的広場）
 - ④一般来場者（第5、第6駐車場）
 - ⑤競技役員（第4多目的広場及びその周辺、第7駐車場）※送迎バスは、東第2多目的広場を利用

5 競技参加申込

- HPよりダウンロード
- 外字申請者は指定の用紙に手書きのものを各都県専門部に提出。賞状は外字を使うが、プログラムWEB速報は使わない。
- 四種競技の選手はHJ申請書の提出が必要。

6 宿泊申込関係

- 名鉄観光が担当
- ホテルが現時点で未確定※確定次第連絡
- 昼食弁当（850円）
- 7月1日（木）から宿泊弁当サイトから稼働開始。7月30日（金）まで。
- 8月2日（月）または3日までにメールで決定通知
- 8月4日（水）までに指定口座振込
- 領収書は大会当日も可
- 変更申込7月25日（日）17：00まで
- 宿泊弁当の変更は記載通り
- 新型コロナウイルス感染や緊急事態宣言等によるキャンセルも原則取り消し料がかかる。

令和3年度 第49回関東中学校陸上競技大会要項

1. 目的 関東中学校競技大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技術の向上と、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成する。また、スポーツの交流を通じて各都県間の親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
2. 主催 関東中学校体育連盟 埼玉県教育委員会 熊谷市教育委員会
関東陸上競技協会 (公財) 東京陸上競技協会 (一財) 埼玉陸上競技協会
3. 主管 埼玉県中学校体育連盟
4. 後援 埼玉県中学校長会 (公財) 埼玉県スポーツ協会 (公財) 熊谷市スポーツ協会
埼玉新聞社 テレ玉
5. 期日 (1) 開始式 令和 3年 8月 7日 (土) 11時00分
(2) 競技会 令和 3年 8月 7日 (土) 13時30分～17時10分
8月 8日 (日) 10時00分～15時10分
(3) 表彰式 令和 3年 8月 8日 (日) 15時30分
6. 会場 (1) 開始式 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
〒360-0004 熊谷市上川上300
TEL 048-526-2004(管理事務所)
(2) 競技会 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
(3) 表彰式 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
7. 種目 ◇男子 (17種目)
学年 1年100m 1年1500m 1年走幅跳 2年100m 3年100m
共通 200m 400m 800m 1500m 3000m 110mH
4×100mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投
四種競技【110mH 砲丸投(4kg) 走高跳 400m】

◇女子 (14種目)
学年 1年100m 1年800m 1年走幅跳 2年100m 3年100m
共通 200m 800m 1500m 100mH
4×100mR 走高跳 走幅跳 砲丸投
四種競技【100mH 砲丸投(2.721kg) 走高跳 200m】
8. 参加資格 (1) 都県中学校体育連盟の学校に在学し、当該競技要項により、関東中学校体育大会の参加資格を得た者とする。参加する生徒は、年齢・修業年限が一致していること。ただし、令和3年6月30日までに、都県中学校体育連盟を通じて(公財)日本中学校体育連盟に申し出、承認を得た生徒についてはこの限りではない。
(2) 関東各都県中学校体育連盟が主催する大会において、選抜された男女別の中学校単一チームとする。
(3) 参加資格の特例
①学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各都県中学校体育連盟の予選会に参加し、関東中学校体育大会への参加資格を得た者。
②参加を希望する学校は、以下の条件を具備すること。
(ア) 関東大会の参加を認める条件
a 関東中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
b 参加を希望する学校にあっては、学齢・修業年限が一致していること。また、連携校との生徒による混成は認めない。
c 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある教員・部活動指導員のもとに適切に行われており、運営が適切であること。
(イ) 関東大会に参加した場合に守るべき条件
a 関東中学校体育連盟大会要項及び規則を遵守するとともに、大会の円滑な運営に

協力すること。

b 大会参加にあつては、校長・教員・部活動指導員が引率するとともに、万一事故の発生に備え、傷害保険に加入するなど万全の事故対策を立てておくこと。

c 大会に参加する経費は、当該校が負担すること。

9. 参加制限 (1) 関東各都県 1 種目 3 名 リレーは学校単独の 3 チームとする。
1 人 1 種目。(但し、リレーを除く)
(2) 学年種目は当該学年の選手のみとする。
(3) リレーは共通種目とする。
10. 大会参加料 (1) 一人につき 2,000 円の参加費を徴収する。
(2) 一人につき 500 円のアスリートビブス代を徴収する。
(3) 徴収方法については、各都県委員長がとりまとめて、一括して、下記の大会実行委員会名義の銀行口座に入金する。振込手数料は各都県で負担する。振込人名義に都県名を必ず入れること。
11. 監督・引率 (1) 参加選手の監督・引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承認書)」様式 6 に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
※「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示されている者をいう。
(2) 関東中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
なお、外部の指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
12. 競技方法 (1) 本大会の競技方法は、2021 年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項を適用する。但し、TR16.5.3 については適用しない。また、WA143 条 TR5 シューズに関する規定再改定については適用する。ただし、フィールド競技用シューズ TR5.5 については適用除外措置とする。
(2) 本大会は都県対抗とする。入賞者の得点は、1 位 8 点・2 位 7 点・・・・・8 位 1 点とし、同点の場合は種目別で上位入賞者の多い都県を上位とする。
13. 表彰 (1) 各種目 1～3 位に賞状・メダル、4～8 位に賞状を授与する。
(2) 男子総合優勝・女子総合優勝都県に河野謙三杯、男女総合優勝に都県に臼木信雄杯を授与する。総合は男女 3 位までに賞状を授与する。
(3) 男女各リレー優勝チームに優勝杯を授与する。
(前年度優勝チームにはレプリカを授与する)
(4) 優秀選手賞を男女各 1 名に授与する。
14. 申込 (1) 申込方法
①データ送信 大会HPより各種ファイルをダウンロードし必要事項を入力して下記申込先へメールにて送信する。
・参加申込一覧(各都県)
・参加料、プログラム、ランキング表申込会計一覧表(各都県)
・各都県アナウンス原稿(各都県)
・外字作成申請書(各学校)
②大会当日提出書類
・個人参加申込書(各学校)
・監督、引率者報告書(書式 5)
・四種競技走高跳申告書、選手変更届、プログラム訂正届 ※必要な場合
(2) プログラム等の記載同意について
参加申込書には以下の文言を必ず入れて、記載の同意が得られない場合は、申込時に都県委員長がその旨を明らかにすること。
『本大会のプログラム及びホームページ、記録速報、記録集等における氏名・学校名・写真等の掲載及び感染症対策については、本人並びに保護者の同意を得ています。』

(3) 申込期限

- ・データ送信 令和3年7月30日(金)
※都県予選が申込期限以降の都県は、大会終了後速やかに申込を行うこと。
- ・提出書類 令和3年8月7日(土)最終打合せ時に提出

(4) 申込先

〒332-0028 埼玉県川口市宮町16-1
川口市立西中学校内
関東中学校陸上競技大会事務局 中村 信悟 宛
TEL 048-253-1231 FAX 048-251-6792
中村携帯 090-9345-7867
e-mail tyu_riku_honbu@yahoo.co.jp

(振込先)

埼玉りそな銀行 南浦和支店 店舗番号 345 口座番号 普通 4510565
口座名義 第49回関東中学校陸上競技大会実行委員会

15. 最終打合せ

- (1) 日時 令和3年8月7日(土)9時00分～
(2) 場所 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場(都県委員長控室)
〒360-0004 熊谷市上川上300
TEL 048-526-2004(管理事務所)

※各都県委員長、強化委員長は必ず参加すること。

16. 宿 泊

宿泊については、別紙宿泊要項による。適切な危機管理対応(感染症・自然災害等)を確保するため、原則として大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。

17. その他

(1) 競技確認事項

- ①競技者変更は、最終打合せまでとする。
- ②棒高跳用ポール以外は、競技場備え付けのものを使用すること。
- ③スパイクピンの長さは、走高跳12mm以下、その他の種目は9mm以下とする。
- ④競走競技者は、胸と背にアスリートビブスをつけること。
(跳躍競技の競技者は、背または胸につけるだけでもよい。)
- ⑤競技はすべて都県対抗であるため、競技用ユニフォームは、都県ごとに統一されたものを着用すること。
- ⑥発表された結果に対する抗議は、正式発表後(予選・決勝ともに15分以内、ただし翌日に決勝が行われる場合は30分以内)に各都県監督がTICを通じて審判長に対して口頭で行い、控室で待機する。さらに、この裁定に不服の場合は預託金10,000円を添えて、担当総務員を通じてジュリーに文書で申し出る。

(2) 棒高跳用ポールの送付先

〒360-0004 熊谷市上川上300
熊谷スポーツ文化公園陸上競技場内 TEL 048-526-2004(管理事務所)
「関東中学校陸上競技大会TIC」宛
8月6日(金)9:00～12:00迄の期日時間指定で送付すること。

(3) 大会期間中における参加者の傷害等は、学校教育内活動の大会であるので『独立行政法人日本スポーツ振興センター法』の適用となる。

※ただし、保護者引率による参加者の場合、保護者は任意の傷害保険に加入すること。

(4) 本大会は、1都7県での都県対抗となっているため、大会期間は開始式から閉会までとなり、選手全員が参加すること。

(5) 大会公式HP

<http://zxtenrider.wixsite.com/website>

18. 連絡先

【開催前】川口市立西中学校 委員長 中村信悟

TEL 048-253-1231 FAX 048-251-6792
中村携帯 090-9345-7867

【開催中】熊谷スポーツ文化公園陸上競技場

TEL 048-526-2004(管理事務所)
中村携帯 090-9345-7867

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2021年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により行う。なお、同規則 TR16.5 スタートの不適切行為については適用しない。また、TR5 シューズに関する規定再改定については適用する。ただし、フィールド競技用シューズ TR5.5 については適用除外措置とする。

2. 競技場の使用について

(1) 競技場及び補助競技場の練習については以下の通りとする。

①大会前日（8月6日）

本競技場・雨天練習場 10:00～17:00 補助競技場 10:00～17:00

②大会1日目（8月7日）

本競技場・雨天練習場 7:30～10:30 補助競技場 7:30～17:30

③大会2日目（8月8日）

本競技場・雨天練習場 7:30～8:30 補助競技場 7:00～15:00

上記の時間帯で全て係員の指示に従い細部については、「本競技場・補助競技場の使用について」を参照のこと。

(2) 競技上の服装、競技用靴、アスリートビブスについては、競技規則 TR5 による。これらのスパイクは先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合するように作られていなければならない。

(3) 医務室は、1階エントランスホールに置く。

(4) 本競技場及び補助競技場、雨天練習場は、競技者以外は入場できない。また、備え付け以外の用具は使用できない。

(5) 砲丸投げの練習は、投てき練習場のみとする。また、棒高跳びの練習は主競技場のみとする。

(6) 競技場内における貴重品の管理は各自の責任において行う。

3. 招集について

(1) 招集所は本競技場北サブゲート内（第3コーナー付近）に設置する。

(2) 招集に遅れた者は棄権と見なし、出場を認めない。

(3) 棄権する者は「棄権届」を招集開始時刻までに競技者係に提出する。

(4) 招集時刻は競技開始時刻を基準として以下の通りとする。

種目	項目	招集完了時刻
トラック種目	全トラック競技	競技開始 20分前
フィールド種目	走高跳・走幅跳・砲丸投	競技開始 40分前
	棒高跳	競技開始 90分前
四種競技	走高跳・砲丸投	競技開始 40分前

(5) 招集完了時刻までに競技者本人（代理人は認めない）が招集所に行き、競技者係から点呼、アスリートビブス、競技用靴のスパイクピンの長さ（9mm以内、走高跳は12mm以内）及び靴底の厚さ（800m未満は20mm、800m以上は25mmまで、フィールド20mmまで）とする。衣類及び競技場内へ持ち込む物品の確認を受ける。その後はその場を離れず係員の指示に従う。

(6) 招集所から本競技場への入場及び退場は全て係員の指示に従う。

4. アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブス（幅24cm×高さ16cm）及び腰ナンバーは、主催者で準備した物を使用する。
- (2) アスリートビブスは胸と背に確実に留める。ただし、跳躍競技の競技者は背または胸につけるだけでもよい。
- (3) トラック種目に出場する競技者（リレーは4走者のみ）は、腰ナンバーをユニフォーム下衣の右やや後方に留める。

5. 競技方法について

(1) スタートについて

- ①不正スタートは1回で失格とする。四種競技は2回目以降の不正スタートをした者が失格となる。
- ②日本陸連競技規則 TR16.5 のスタートの不適切行為は適用しない。

- (2) 予選のあるトラック種目は、8名で決勝を行う。8名を超えた場合は、同記録者の1/1000秒を判定して決勝進出者を決定する。レーンに余裕がある場合は次のラウンドに進める。それでも決められない場合は抽選により決定する。

(3) 長距離種目について

1500mは予選を行わず決勝を2列スタートで行う。3000mは安全確保のため、グループスタートを採用する。危険防止のため、第2グループのスタートラインから10mは代用縁石を置かない。また、給水所をバックストレートに設ける。

(4) リレー競技について

- ①リレーオーダー用紙（TICで配布）を1部作成し、招集完了1時間前までに招集所へ提出する。
- ②リレーオーダー用紙の監督署名は、各参加校の監督のものとする。
- ③第2～4走者は、出発係から渡されたマーカーを1ヶ所使用することができる。渡されたマーカー以外の使用は認めない。

- (5) 走高跳、棒高跳におけるバーの上げ方は以下の通りとする。また、四種競技における走高跳については、開始の高さを男子は「1m45」と「1m60」、女子は「1m20」と「1m35」の組に分けて行う。ただし、悪天候などにより審判長の判断で高さを変更することもある。

決勝	練習時	最初の高さ	バーの上げ方
男子走高跳	1m60・1m80	1m65	1m70-75-80-85 以降3cm
女子走高跳	1m35・1m50	1m40	1m45-50-55-60 以降3cm
男子棒高跳	2m70・3m00 3m50・4m00	3m00	3m20-40-60 以降10cm

四種競技	練習時	最初の高さ	バーの上げ方
男子走高跳	1m40・1m55	1m45	1m48-51-54-57 以降3cm
	1m55・1m70	1m60	1m63-66-69-72 以降3cm
女子走高跳	1m15・1m30	1m20	1m23-26-29-32 以降3cm
	1m30・1m45	1m35	1m38-41-44-47 以降3cm

(6) 走幅跳について

2つの並行するピットで2組に分けて決勝を行う。3回の試技後、記録上位8名でさらに3回の試技を行う。なお、4回目以降の試技はそれぞれのピットで行う。足合わせの時間は設けない。

6. 用器具について

- (1) 棒高跳用ポール以外の器具は、競技場備え付けのものを使用する。
- (2) 棒高跳用ポールは、個人所有のものを検査の上、使用することができる。また、競技場所において随時検査を行う。

7. 商標について

商標の規定については、「競技会における広告および展示物に関する規定」を遵守すること。これに違反した場合は、主催者で処置する。

(1) 上半身の衣類（ベスト・レオタード等）

- ・ベスト：製造会社名／ロゴをベストの前に1ヶ所表示できる。その大きさは、面積40cm²以内、最大の高さ5cm以内とする。
- ・レオタード：製造会社名／ロゴの表示は以下のいずれかとする。
 - i) レオタードの前に1ヶ所表示することができる。その大きさは、面積40cm²以内、最大の高さ5cm以内とする。
 - ii) レオタードの前に2ヶ所表示することができる。ウエストより上部、下部にそれぞれ1ヶ所とするが、それぞれの表示が隣接してはならない。その大きさは、面積40cm²以内、最大の高さ5cm以内とする。
- ・トップス、トレーニングウェア上衣、Tシャツ、トレーナー、レインジャケット製造会社名／ロゴを衣類の前（右胸か左胸）に1ヶ所表示できる。その大きさは、その大きさは、面積40cm²以内、最大の高さ5cm以内とする。

(2) 下半身の衣類（ショーツ・タイツ・ソックス等）

- ・製造会社名／ロゴを1ヶ所表示することができる。面積40cm²以内、最大の高さ5cm以内とする。ただし、ソックスは高さ3cm以内、面積6cm²以内とする。

(3) その他の衣類

- ・ヘッドギア、帽子、ヘッドバンド、手袋、メガネ、サングラス、リストバンドなどの製造会社名／ロゴは、衣類（製品）1つ表示することができる。面積は面積6cm²で最大の高さは3cmとする。

(4) バッグ類

- ・製造会社名／ロゴは、各バッグ2ヶ所まで表示することができる。最大の大きさは40cm²、最大の高さは5cmとする。

(5) すべてのタオルおよびブランケットは、1つ表示できる。最大の大きさは40cm²、最大の高さは5cmとする。

(6) 競技役員に指摘された場合は、その指示に従うこと。

8. 表彰について

- (1) 各種目の入賞者は8位までとする。1位～3位までに賞状及びメダルを、4位～8位までに賞状を授与する。入賞者は、エントランスホール内で表彰を行う。
- (2) 都県対抗は、各種目1位8点、2位7点、以下6・5・4・3・2・1点とし、その合計点で順位をつける。合計得点が同点の場合は、上位入賞者が多い都県を上位とする。
- (3) 男子優勝、女子優勝都県に河野謙三杯、男女総合優勝都県には白木信雄杯を授与し、男女各3位男女総合3位までの都県には賞状を授与する。
- (4) 男女各リレー優勝チームに優勝杯を授与する。
- (5) 全競技者の中より、優秀選手として男女各1名を選考し、優秀選手賞を授与する。

9. 結果発表と抗議について

- (1) 各種目の結果発表は電光掲示板、放送及びWEB上で行う。
- (2) 発表された結果に対する抗議は、正式発表後（予選・決勝ともに15分以内、ただし翌日に決勝が行われる予選については30分以内）に各都県監督がTICを通じて審判長に対して口頭で行い、控室で待機する。さらに、この裁定に不満の場合は預託金10,000円を添えて担当総務員を通じて Jury に文書で申し出る。

10. その他

- (1) 大会運営の必要に応じて競技役員から指示が出たときは、その指示に従うこと。
- (2) 競技中に発生した事故については、応急処置を主催者で行うが、以降の責任は負わない。
- (3) 競技はすべて都県対抗であるため、競技用ユニフォームは、都県ごとに統一されたものを使用すること。なお、競技者の服装は、中学生らしく節度ある服装とすること。
- (4) 本競技場内のテントの設営、のぼり旗及び横断幕の設置については、すべて係員の指示に従い、細部については「会場関係注意事項」を参照のこと。
- (5) 物品の管理については、各自の責任において行い、紛失、盗難、事故などが起こらないように注意すること。
- (6) ゴミの処理については、原則各都県及び各自で持ち帰り、競技場内に捨てないこと。
- (7) 本部、医務室への出入りは、役員、監督、選手のみに限定する。
- (8) 本大会は1都7県対抗であるため、大会期間中とは開始式から閉会までとし、選手全員が参加すること。
- (9) 招集所、競技場内への通信・映像・音楽は機器等の持込みは禁止する。(TR6.3.2)
- (10) ADカードで規制しているエリアには、対象者以外は立ち入ることはできない。
- (11) 新型コロナウイルス感染症等の蔓延防止対策のための日本陸連活動再開についてのガイダンス及び主催者の大会開催についての感染症対策を遵守し、申込みから大会終了まで指示に従うこと。場合によっては大会の参加を認めない、または、退場してもらうこともある。

会場関係注意事項

1 本競技場

(1) 開場時刻・閉場時刻

8月6日(金) 10:00～17:00

8月7日(土) 7:30～10:30

8月8日(日) 7:30～ 8:30

(2) メインスタンドについて

- ①メインスタンドにはベンチを設置しないでください。
- ②メインスタンドコンコースに都県ベンチを割り振ります。ただし、避難経路確保のためテープで区分けした範囲を厳守してください。閉会までに撤収をお願いします。
- ③メインスタンドコンコースは、選手の待機場所として開放します。ただし、大きなシートやマーカ一等での場所の確保や大人数での待機等は不可とします。(個人マット・シート等は可)
- ④メインスタンド1階正面玄関内ロビー等については、表彰対象選手、大会役員以外の立ち入りを禁止します。(選手AD、監督ADは立ち入り不可)
- ⑤走幅跳ピット横のスタンドにはコーチングボックスを設営します。監督ADを持った方以外の立ち入りはご遠慮ください。

(3) サイドスタンドについて

- ①サイドスタンドにはベンチを設置しないでください。
- ②避難経路としてスタンド最上部、最下部の通路の確保をお願いします。
- ③走高跳ピット、砲丸投ピット近くのスタンドにコーチングボックスを設営します。監督ADを持った方以外の立ち入りはご遠慮ください。

(4) バックスタンドについて

- ①バックスタンドにはベンチを設置しないでください。
- ②避難経路の確保にご協力ください。
- ③棒高跳ピット横のスタンドにはコーチングボックスを設営します。監督ADを持った方以外の立ち入りはご遠慮ください。

(5) 競技場外側について

- ①競技場外周バックスタンド側1ゲートから7ゲートまでの壁面から5メートルまでのベンチ設置を許可する。
- ②メインスタンド側1ゲートから7ゲートまでは設置不可とする。

(6) 雨天走路について

- ①暑さ対策として雨天走路を練習会場として開放する。選手ADを持った方以外の立ち入りはご遠慮ください。
- ②ベンチの設置はしないでください。
- ③練習用器具の持込みはできません。

(7) 応援横幕・のぼり旗について

・設置可能時間

6日(金) 10:00~17:00

7日(土) 7:30~

8日(日) 7:30~閉会まで

設置した横幕は8日(日)まで設置してかまいませんが、各都県・各校の責任において管理をお願いします。また、風等でとばされないように丸めて固定するなどの処置をお願いします。

・メインスタンドはすべて禁止します。

・設置場所は、サイドスタンド(第1コーナーから第2コーナー、第3コーナーから第4コーナー)、バックスタンドとします。最下部手すりについては設置しないでください。

・ヒモ等でしっかりと結んでください。ガムテープでの固定は禁止です。

・ビデオ監察カメラ付近は禁止します。

○関東中体連横幕を優先します。隠れないように設置してください。

○横幕は1校1枚にご協力ください。

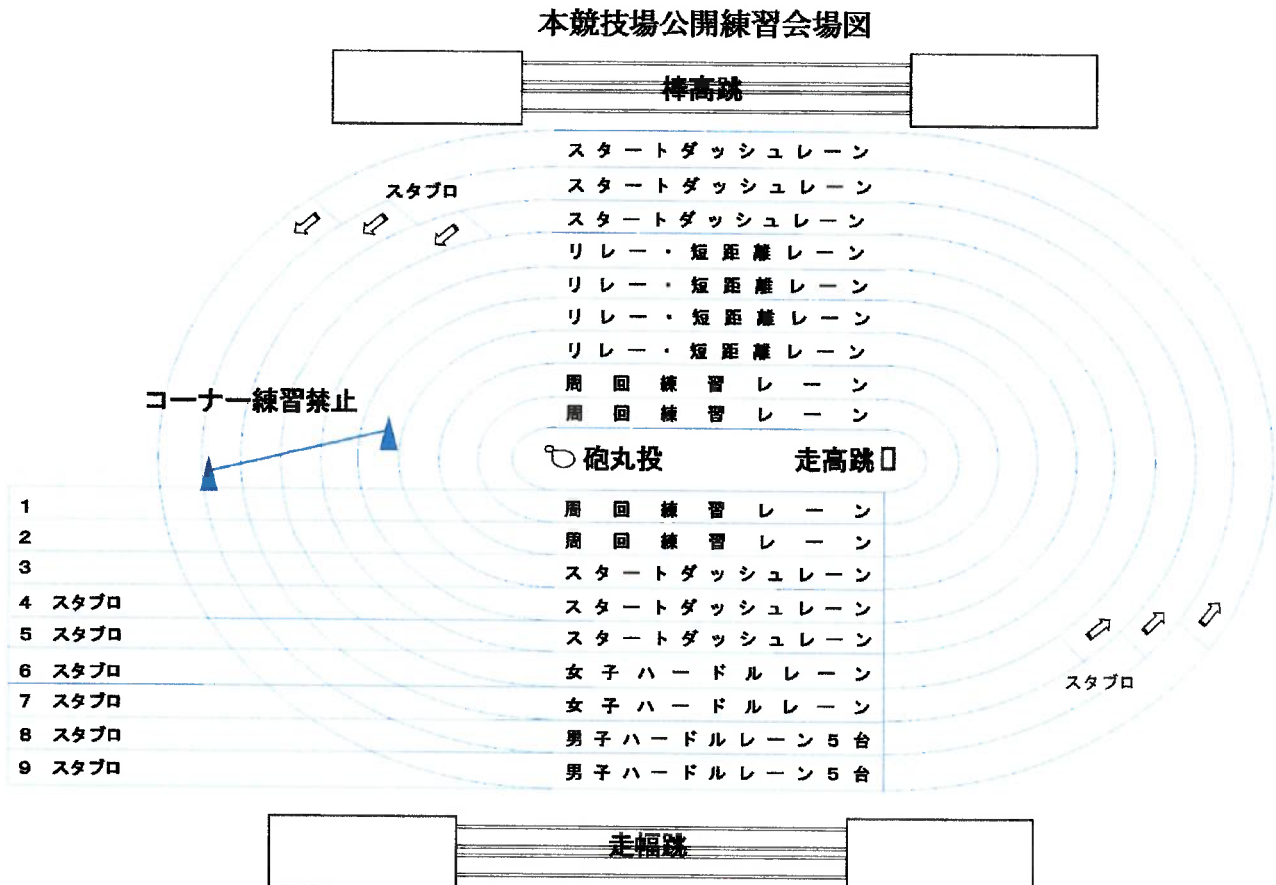
(8) 入場について

大会期間中(8月6日~8日)の練習可能時間帯はADを所持した選手及び監督のみ出入りが可能です。

(9) その他

①ゴミは各自の責任において持ち帰りをお願いいたします。

②喫煙は公園内灰皿のあるところをお願いします。それ以外の場所ではご遠慮ください。



2 補助競技場

(1) 開場時刻・閉場時刻

8月6日(金) 10:00~17:00

8月7日(土) 7:30~17:30

8月8日(日) 7:00~15:00

(2) テント・ベンチ等の設営について

- ① 都県テントは準備しません。
- ② トラック外側芝生部分は各校のベンチの設営は可能です。日毎の撤収をお願いします。
- ③ 応援横幕、のぼり旗の設置も可能です。

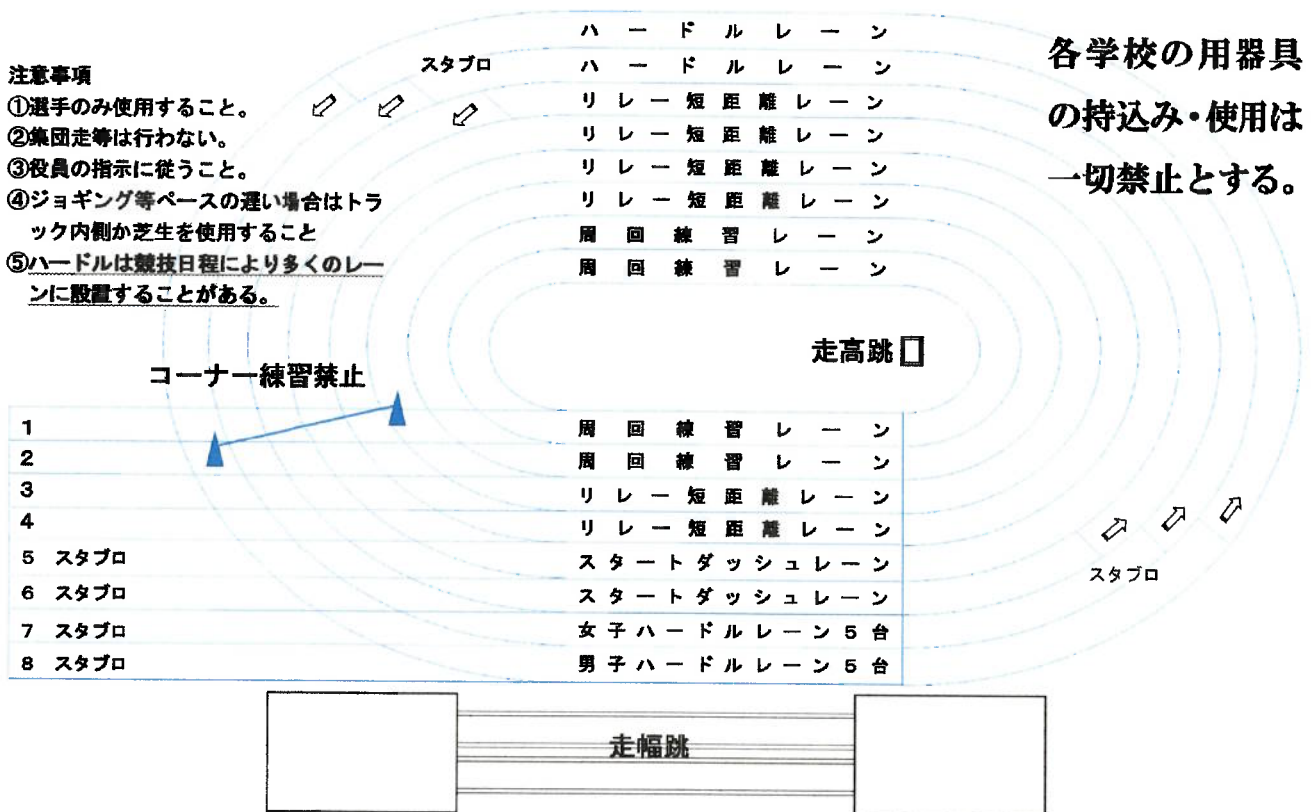
(3) 入場について

- ① 大会期間中(8月6日~8日)の練習可能時間帯はADを所持した選手及び監督のみ出入りが可能です。その他の方は入場できません。
- ② 開場および閉場時刻は遵守してください。

(4) その他

- ① 砲丸投げ練習は禁止とします。投てき練習場を使用してください。
- ② 貴重品の管理、ゴミの処理は各都県・各学校で責任をもってお願いします。置き引きにはくれぐれもご注意ください。

補助競技場使用について



3 投擲場

(1) 開場時刻・閉場時刻

8月6日(金) 10:00～17:00

8月7日(土) 7:30～17:30

8月8日(日) 7:00～11:00

(2) テント・ベンチ等の設営について

①テント・ベンチ等の設置は不可とする。

(3) 入場について

①大会期間中(8月6日～8日)の練習可能時間帯はADを所持した選手及び監督のみ出入りが可能です。その他の方は入場できません。

②開場および閉場時刻は遵守してください。

(4) その他

①砲丸やメディシンボール等の練習用具は主催者が準備します。各学校での持ち込みは一切禁止とします。

②主競技場・投擲場以外での投擲練習は、安全確保のため一切禁止とします。

③貴重品の管理、ゴミの処理は各都県・各学校で責任をもってお願いします。置き引きにはくれぐれもご注意ください。

4 駐車場、テント設営について

(1) 駐車場開場時刻

8月6日(金)	9:30
8月7日(土)	7:00
8月8日(日)	6:30

(2) 駐車場について

駐車場は、指定された駐車場をご利用ください。路上駐車や無断駐車、通路等での乗降はご遠慮ください。また、駐車場内も枠内に駐車し、緊急車両通行の妨げとなることのないようにご協力ください。

①来賓・都県代表者・大会役員

- ・第4多目的広場(来賓・・・各都県3台、都県代表者・・・各都県3台)

②都県選手バス

- ・第2多目的広場

③応援等バス

- ・第2多目的広場

④一般来場者

- ・第5、第6駐車場及び

⑤競技役員

- ・第4多目的広場及びその周辺、第7駐車場

(3) その他

①送迎のバス等につきましても、上記のバス同様に第2多目的広場をご利用ください。

(他の駐車場内や通路等での乗降は絶対におやめください)

②駐車場の場所につきましては会場案内図を参照してください。

③来賓、大会役員、都県代表者、競技役員には駐車券を配布しますので、入場時及び駐車時はフロントガラス付近の見えるところに提示してください。

(4) テント・ベンチ設営場所について

①都県ベンチは、メインスタンド側コンコースに割り振ります。ただし、避難経路確保のためテープで区分けした範囲を厳守してください。

②各学校のベンチは、会場関係注意事項に記載の通り、コンコース、競技場外周バックスタンド側1～7ゲート壁側、補助競技場芝生トラック外側となります。彩の国くまがやドーム周辺は絶対にやめてください。

③本競技場内の各都県及び各学校のシート類は、閉会までに撤収をお願いします。

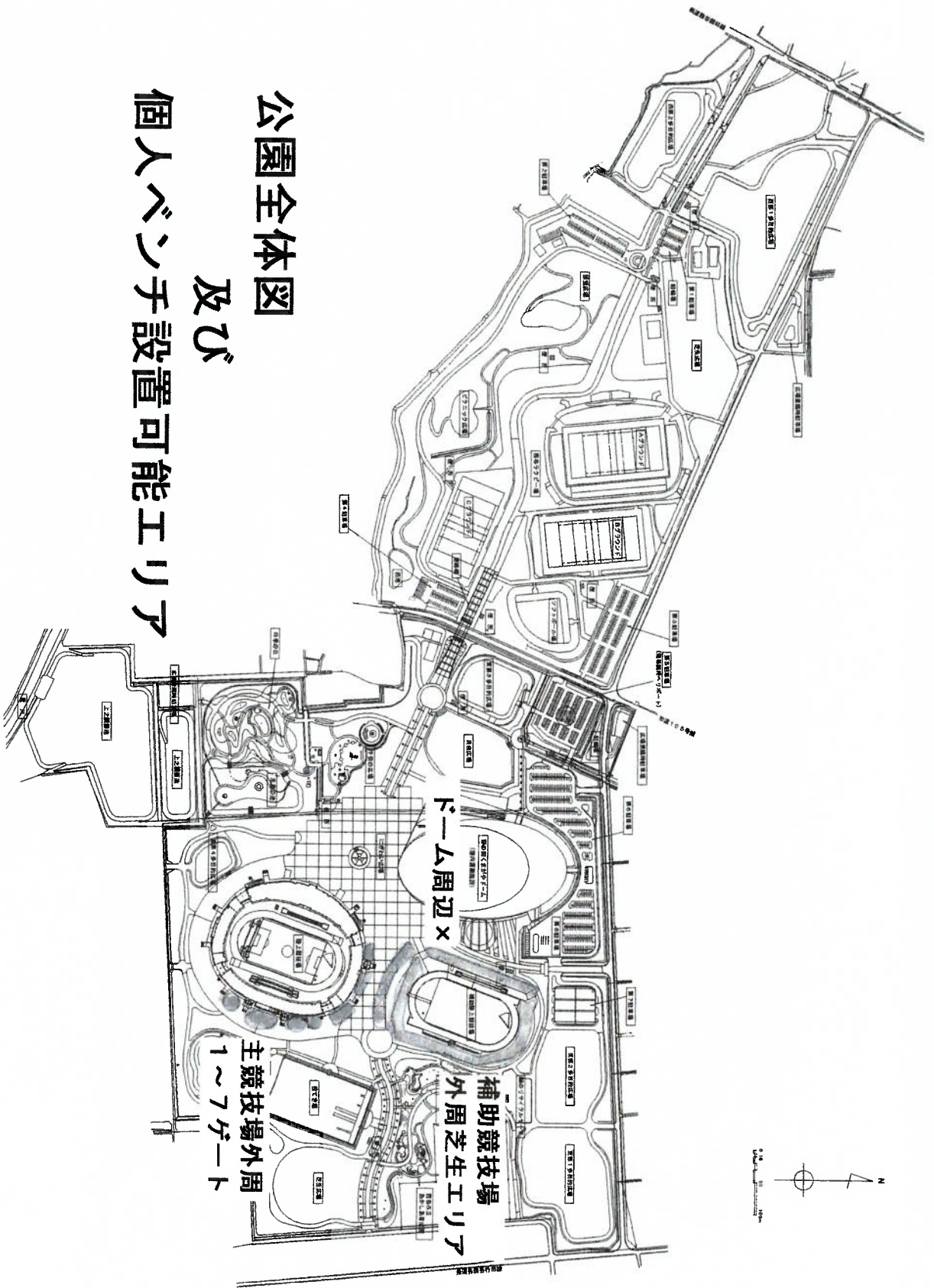
4 その他

(1) 不審者や荷物の置忘れ、落とし物には十分注意してください。

(2) 更衣室は、特別な事情を除いて使用禁止とします。

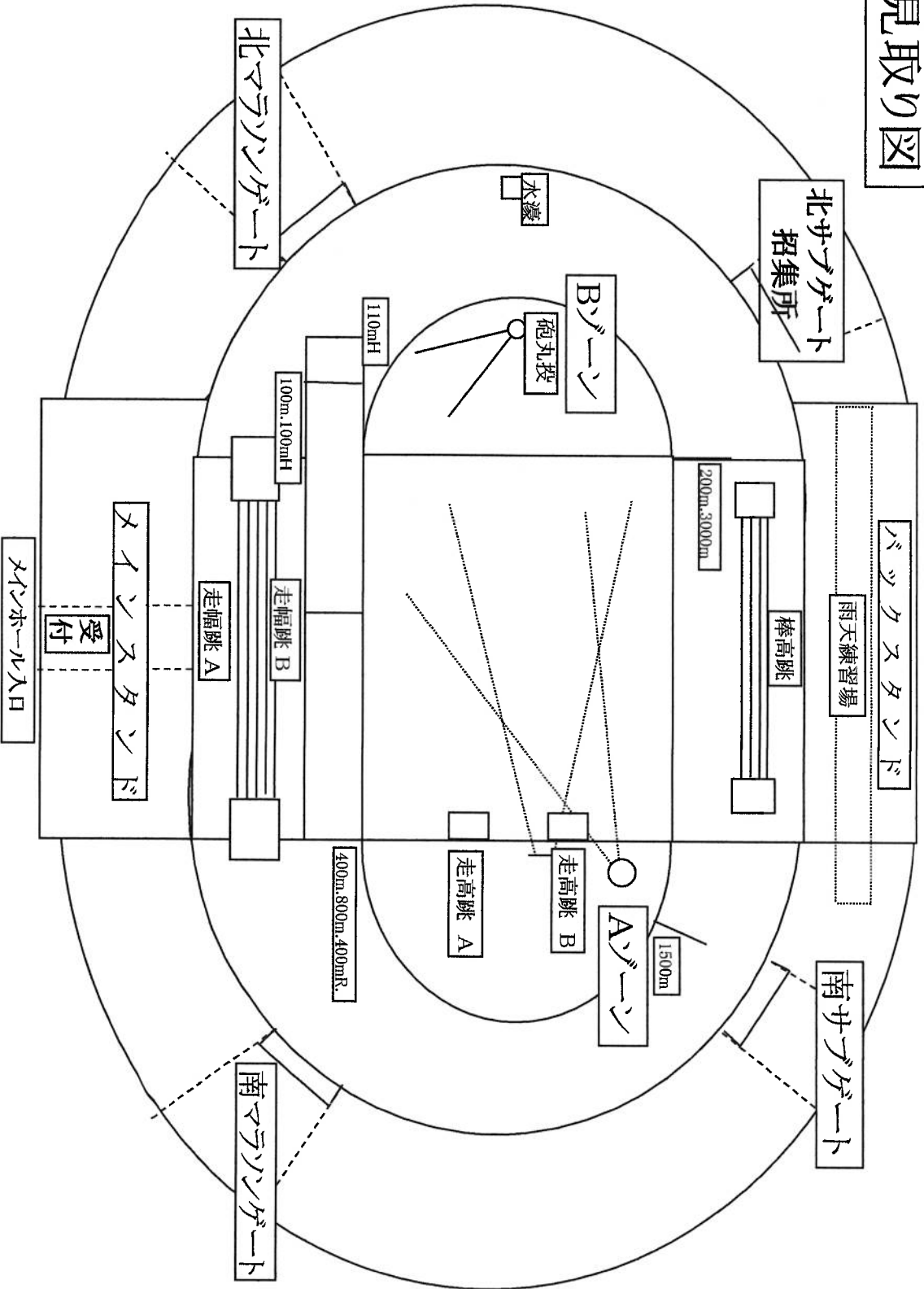
(3) 医務室は、競技場エントランスホール隣接した一室となります。

(4) 雨天練習場は、選手の練習場所として開放します。(ADコントロール有)



公園全体図 及び 個人ベンチ設置可能エリア

競技場見取り図



熊谷スポーツ文化公園へのアクセス・駐車場 案内



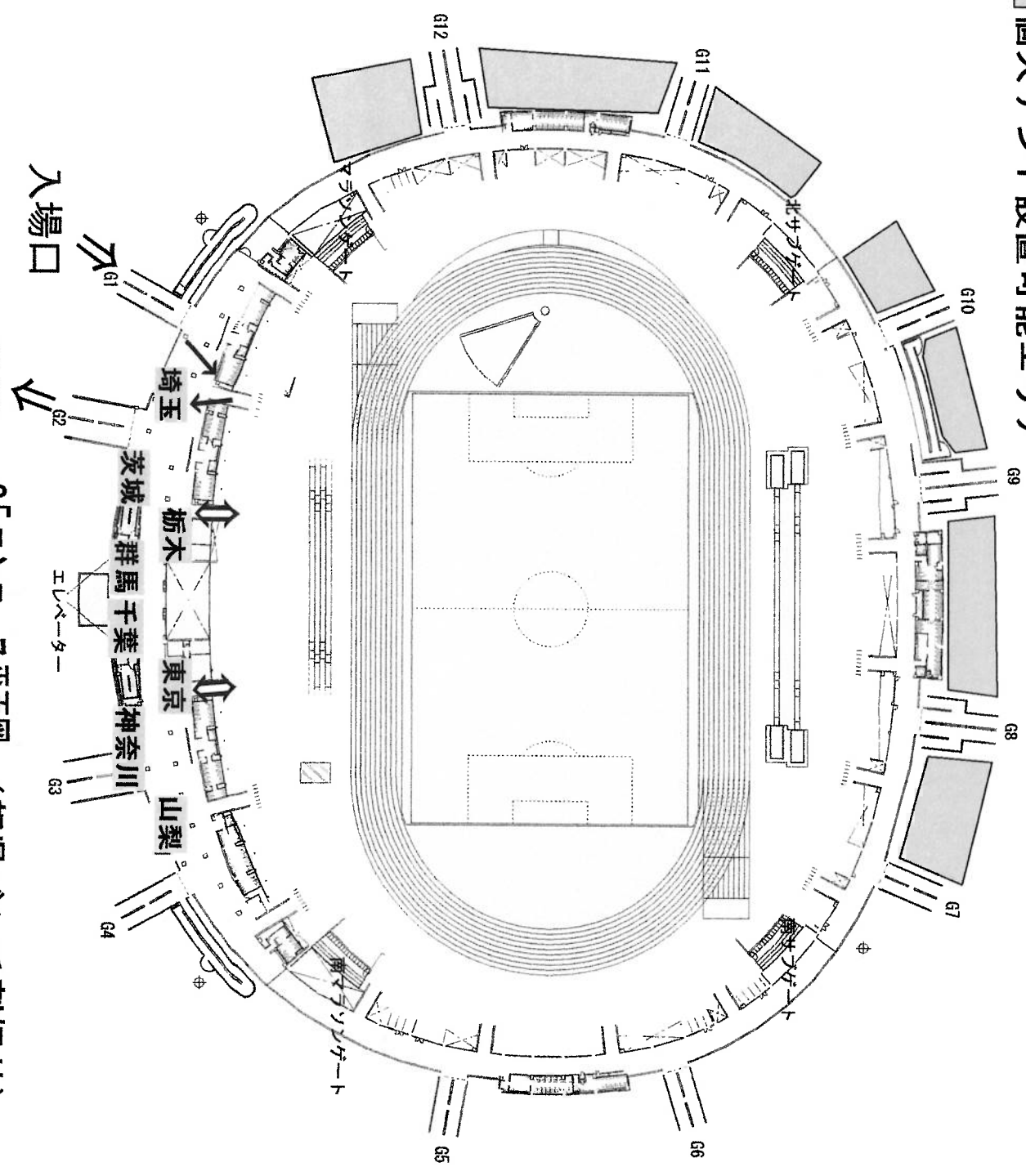
車をご利用の場合

- 国道17号熊谷バイパス肥塚交差点
または上之北交差点約700m
※交差点に案内標識あり
- 関越自動車道東松山I.Cから
熊谷・東松山道路を熊谷方面へ約18km
- 関越自動車道花園I.Cから
国道140号を熊谷方面へ約16km
- 東北自動車道羽生I.Cから
国道125号を熊谷方面へ約20km

電車をご利用の場合

- JR高崎線熊谷駅から徒歩約50分
(約3.5km)
- ①国際十王交通「くまがやドーム行き」
- ②国際十王交通「犬塚行き」
＜県立彩華園前＞下車徒歩5分
- ③国際十王交通「葛和田行き」
＜赤城神社前＞下車徒歩5分

■ 個人テント設置可能エリア



2Fコンコース平面図 (都県ベンチ割振り)

陸上競技場 1階平面図

